

# 大嶺海岸観察会 ～なはの自然を楽しもう～

ドライブスポットとしても人気の瀬長島、その北側に広がる海を大嶺海岸と言います。開発が進んだ那覇市に残された最後の自然海岸で、これまでに200種以上の生き物が確認されており、ウミガメも産卵にやってきます。潮が引くと、干潟、藻場、岩礁、サンゴ礁など多様な姿を現わし、それぞれに違った生き物が生息しています。

大潮の頃になるとモズク採りや潮干狩りをする人の姿も見られ、海の豊かさを感じられる場所となっています。

皆さん、大嶺海岸で身近な自然を感じてみませんか。

## 大嶺海岸観察会参加者募集!

市に残された自然海岸の生き物について、説明を交え散策しながら人と海、自然とのつながりについて学べます!

【日時】3月2日(日) 12時集合、16時終了予定

【集合場所】瀬長島 パッティングセンター西側の駐車場

【対象】小学生以上で市在住、在勤の方 ※中学生以下は保護者同伴

【申し込み】2月12日(水)より受付開始(環境保全課 ☎951-3229)

【定員】30人(先着順) 【参加費】無料

※ぬれてもいい服(膝までぬれます)、履きなれた靴でお越しください。(サンダル不可)



全身青色で存在感のあるアオヒトデ。



イソギンチャクを住みかとしているみんなに大人気のカクレマンボミ。



潮が引くと大きなマイクロアトール(サンゴ礁)が姿を現します。

### 注意しよう!

子どもだけで、絶対に行ってはいけません。必ず大人と行きましょう。潮時表で最大干潮時間を確認してください。低気圧や波の高い日は、予定時間より早く潮が満ちる場合がありますので注意してください。

お問い合わせ 環境保全課 ☎951-3229

# 読売巨人軍 那覇キャンプ

(2月15日～27日)

県内のプロ野球ファンのみなさん! 今年も始まりです! 読売巨人軍那覇キャンプ! オープン戦や練習試合のほか、球場広場前にある大型ビジョンでジャイアンツのお宝映像も放映します! イベントゾーンでは、ジャイアンツOBによるトークショーや沖縄ならではの伝統芸能やエンタテインメントが楽しめます! みなさまのお越しをお待ちしています!

## 那覇キャンプスケジュール(2月15日～27日)

2月14日(金)	巨人軍那覇到着
2月15日(土)	練習
2月16日(日)12時半～	練習試合 巨人-SKワイパズ(韓国)
2月17日(月)	練習
2月18日(火)12時半～	練習試合 巨人-中日ドラゴンズ
2月19日(水)	休養日
2月20日(木)12時半～	練習試合 巨人-LGツインズ(韓国)
2月21日(金)	練習
2月22日(土)13時～	オープン戦 巨人-横浜DeNAベイスターズ
2月23日(日)13時～	オープン戦 巨人-東北楽天ゴールデンイーグルス
2月24日(月)	休養日
2月25日(火)12時半～	練習試合 巨人-サムソン・ライオンズ(韓国)
2月26日(水)12時半～	練習試合 巨人-広島東洋カープ
2月27日(木)	キャンプ打ち上げ 帰京

※日程は変更になる場合があります

## オープン戦

読売ジャイアンツ vs 横浜DeNAベイスターズ

2月22日(土) 13:00試合開始(11:00開門予定)

読売ジャイアンツ vs 東北楽天ゴールデンイーグルス

2月23日(日) 13:00試合開始(11:00開門予定)

場 所 沖縄セルラースタジアム那覇

お問い合わせ 観光課 ☎862-3276

## オープン戦チケット販売

### 販売店舗

- ◆ファミリーマート各店
- ◆沖縄セルラースタジアム那覇
- ◆琉球新報社事業局(泉崎ビル) 支社(北部、中部)

### 入場料

- 特別内野指定席3,800円
  - 内野指定席3,000円
  - エキサイトシート3,000円
  - ★内野自由2,000円(子ども1,000円)
  - ★外野自由1,200円(子ども500円)
- ※★印は当日各500円アップ

## ハイサイ! 街角インタビュー



一人一人の心がけから 松田 安平さん (那覇地区交通安全協会会長)

人身事故に占める飲酒絡みの事故が23年連続ワーストである沖縄県。松田さんは、市の飲酒運転根絶のため日々さまざまな活動を行っています。主には、居酒屋などの飲食店を巡回し、店員やお客さまにチラシを配り、ハンドルキーパーを指定してもらったり、交通事故多発地点である交差点付近で

ポードを掲げ、運転中のみなさんの意識啓発を図る広報活動などを行っています。松田さんは「市の交通事故死者数は依然増加しています。今後は特に高齢者のみなさんと二輪車による事故防止に」と意識改革につながるような活動を行っていききたいと思っています。」と意気込みを語りました。

## 環境ピック

# 充電式電池が火災を引き起こす!!



## クリーンセンターで火災が発生しました!!

昨年11月14日、那覇・南風原クリーンセンターにおいて、「燃やさないごみ」および「そごみ」の破碎処理中に火災が発生し、設備が一時停止しました。この火災の原因は、リチウムイオン電池が使用された電動アシスト自転車のバッテリーパックであることが判明しました。幸いなことに設備に影響はありませんでしたが、仮に火災により設備に損傷が生じた場合、その修繕費用がかかるだけでなく、収集した他の「燃やさないごみ」および「そごみ」の処理が滞り、受け入れ態勢に影響が出てしまいます。

現在、「ニッケルカドミウム電池」、「ニッケル水素電池」、「リチウムイオン電池」などに代表される充電式電池は様々な電化製品で使用されており、電化製品を廃棄する際には充電式電池の廃棄についても目を向ける必要があります。特に今回の火災の原因となったリチウムイオン電池については、全国で発火事故なども報告されており、その扱い方には注意が必要です。

クリーンセンターでは、バッテリーパックなどの充電式電池が原因と考えられる火災がたびたび発生していることから、ごみ処理の円滑な実施のためにも、適切な処分にご協力をお願いします。



火災発生現場付近にあったバッテリーなどの拡大写真



電動アシスト自転車のバッテリーパックの例

**お願い!** 充電式電池は、本市で適正に処理することが困難なため、収集することができません。お買い上げの販売店または充電式電池の回収リサイクルを行っている店舗などに引き取ってもらうようお願いいたします。

## 充電式電池はリサイクルが可能です

小型充電式電池のリサイクルを推奨している一般社団法人JBRC (Japan Portable Rechargeable Battery Recycling Center) では、沖縄県内でのリサイクル協力店が案内されています。リサイクル協力店については、当該法人のホームページをご覧ください。充電式電池の適切な処分について、市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

### 充電式電池リサイクルマーク



Ni-Cd ニッケルカドミウム電池



Ni-MH ニッケル水素電池



Li-ion リチウムイオン電池



Pb 小形シール鉛蓄電池

お問い合わせ 廃棄物対策課 ☎951-3231